



藤の実



令和5年9月15日 No.18

ご協力ありがとうございました ～親子グラウンド除草～



9日(土)、7時という早い時間からの活動でしたが、予定通り「親子グラウンド除草」を実施しました。

主に100m走路に張り出してきた芝や苔のような物を取り除く作業をしていただきました。おかげさまで、作業終了後は走路はすっかりきれいになり、徒競走はもうばっちりできるようになっていました。カーブの部分でも同様の作業をしていただきましたが、時間が足りずに残ってしまった部分がありました。その部分については現在作業を進めているところです。

当日は、私も作業に参加しましたが、終わる頃には汗びっしょりでした。参加された皆様も同じだったのではないのでしょうか。大変ご難儀をおかけしました。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

子どもたちには思いっきり走り回ってもらいます!



幸いにも本校付近に熊は現れていませんが、今年は「こんな所にまで?」と驚くような場所に出没しているようです。

そこで、多少でも効果があればと考え、集団登校の班長・副班長さんと、下校時一人きりで帰ることがある児童に「熊よけのベル」を着けてもらうことにしました。準備が整い次第該当者に配りたいと考えています。

「患者数減も依然高水準」



上のグラフは、本日の秋田魁新報に掲載されたものです。タイトルも新聞に載ったものをそのまま上に載せました。ご覧になった方も多いのではないのでしょうか。

先週掲載されたグラフでは、大仙保健所管内の患者数が飛びぬけて多かったのですが、先週に比べるとかなり減ったといえます。しかし、タイトルにもある通り、全県的に「依然高水準」であり、大仙保健所管内は未だにその値を上回っているわけですので要警戒の状態が続いているといえるでしょう。

13日配付の「すこやか」には、季節の変わり目に「かぜ症状」「アレルギー性の症状」「疲れや気温変化からの体調不良」によっても体調を崩すことがあると載っていました。新型コロナに加え、インフルエンザ患者も急増しているとの報道もあります。

「早寝・早起き・朝ご飯」や「基本的な感染症対策」などを行い、体調管理に気をつけていきたいものです。

